

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成24年4月27日
【四半期会計期間】	第22期第3四半期(自 平成23年12月21日 至 平成24年3月20日)
【会社名】	ゲンキー株式会社
【英訳名】	Genky Stores, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 藤 永 賢 一
【本店の所在の場所】	福井県坂井市丸岡町下久米田38字33番
【電話番号】	0776(67)5240
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 上 田 匡 英
【最寄りの連絡場所】	福井県坂井市丸岡町下久米田38字33番
【電話番号】	0776(67)5240
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 上 田 匡 英
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第21期 第 3 四半期 連結累計期間	第22期 第 3 四半期 連結累計期間	第21期
会計期間	自 平成22年 6 月21日 至 平成23年 3 月20日	自 平成23年 6 月21日 至 平成24年 3 月20日	自 平成22年 6 月21日 至 平成23年 6 月20日
売上高 (千円)	37,302,795	42,131,149	51,516,890
経常利益 (千円)	1,256,083	1,418,283	1,724,055
四半期(当期)純利益 (千円)	647,732	766,407	904,224
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	645,057	768,001	905,705
純資産額 (千円)	6,532,691	7,403,141	6,796,549
総資産額 (千円)	21,042,855	23,990,382	21,839,181
1 株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	188.69	223.10	263.41
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	187.67	220.06	261.34
自己資本比率 (%)	31.0	30.8	31.0

回次	第21期 第 3 四半期 連結会計期間	第22期 第 3 四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年12月21日 至 平成23年 3 月20日	自 平成23年12月21日 至 平成24年 3 月20日
1 株当たり四半期純利益金額 (円)	88.69	78.88

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第21期第 3 四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年 6 月30日)を適用し、遡及処理しております。

2 【事業の内容】

当第 3 四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

当第3四半期連結累計期間（平成23年6月21日～平成24年3月20日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下していた企業の生産活動に緩やかな回復傾向が見られたものの、海外経済の減速や長期化する円高、厳しい雇用情勢を背景とした個人消費の低迷など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、雇用不安や所得の伸び悩みなどから消費者の節約志向がより顕著となり、企業間の競争が激化するなど、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、売場面積750坪を中心とする「メガドラッグストア」業態での店舗展開を強化し、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、毎週チラシによる日替り販売や、クーポン配布を実施するなど、生活必需品をより低価格で買い求めたいとするお客様のニーズに応えてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における新規出店につきましては、岐阜県に5店舗出店いたしました。既存店につきましては活性化を図るため、メガドラッグストア30店舗において化粧品部門などの改装を行い、ドラッグストア1店舗を閉店いたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は、メガドラッグストア62店舗、ドラッグストア17店舗の合計79店舗となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は421億31百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ48億28百万円(12.9%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益14億18百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億62百万円(12.9%)の増加、四半期純利益は7億66百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億18百万円(18.3%)の増加となりました。

次に、当第3四半期連結累計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」392億14百万円、「ドラッグストア」21億65百万円、「その他」7億50百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」221億72百万円、「雑貨」69億89百万円、「化粧品」66億64百万円、「医薬品」50億95百万円、「その他」12億9百万円となりました。

(2)財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ21億51百万円増加し、239億90百万円となりました。その主な要因は、商品の増加9億2百万円、有形固定資産の増加7億2百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ15億44百万円増加し、165億87百万円となりました。これは、仕入債務の増加4億72百万円、借入金の増加11億39百万円等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億6百万円増加し、74億3百万円となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	12,000,000
計	12,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年3月20日)	提出日現在発行数(株) (平成24年4月27日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	3,439,300	3,439,300	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株であります。
計	3,439,300	3,439,300	—	—

(注) 「提出日現在発行数」欄には、平成24年4月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成23年12月21日～ 平成24年3月20日	—	3,439,300	—	1,024,657	—	828,311

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成23年12月20日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年3月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	—	—	—
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,438,700	34,387	—
単元未満株式	普通株式 600	—	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	3,439,300	—	—
総株主の議決権	—	34,387	—

(注)「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が2,300株(議決権23個)含まれております。

【自己株式等】

平成24年3月20日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	—

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役海外子会社設立 準備室長	取締役商品部長	内田一幸	平成23年12月1日

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成23年12月21日から平成24年3月20日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年6月21日から平成24年3月20日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 6 月20日)	当第3 四半期連結会計期間 (平成24年 3 月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,132,998	1,390,550
売掛金	110,771	89,866
商品	6,256,455	7,159,026
貯蔵品	9,913	16,510
その他	851,989	997,590
流動資産合計	8,362,129	9,653,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,054,077	8,396,783
その他（純額）	2,348,118	2,707,740
有形固定資産合計	10,402,196	11,104,523
無形固定資産	104,334	81,761
投資その他の資産		
その他	3,020,521	3,200,553
貸倒引当金	50,000	50,000
投資その他の資産合計	2,970,521	3,150,553
固定資産合計	13,477,052	14,336,838
資産合計	21,839,181	23,990,382
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,990,821	7,463,310
1年内返済予定の長期借入金	1,582,814	1,551,899
未払法人税等	734,877	190,847
賞与引当金	51,098	85,840
ポイント引当金	957,144	1,118,303
その他	1,054,536	1,296,786
流動負債合計	11,371,292	11,706,986
固定負債		
長期借入金	3,171,444	4,342,330
資産除去債務	402,132	437,056
その他	97,762	100,867
固定負債合計	3,671,339	4,880,254
負債合計	15,042,631	16,587,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 6 月20日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成24年 3 月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,020,737	1,024,657
資本剰余金	824,391	828,311
利益剰余金	4,932,358	5,526,966
自己株式	73	73
株主資本合計	6,777,413	7,379,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,264	670
その他の包括利益累計額合計	2,264	670
新株予約権	21,399	23,950
純資産合計	6,796,549	7,403,141
負債純資産合計	21,839,181	23,990,382

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)
売上高	37,302,795	42,131,149
売上原価	29,493,229	33,528,251
売上総利益	7,809,565	8,602,897
販売費及び一般管理費	6,795,713	7,485,401
営業利益	1,013,852	1,117,495
営業外収益		
受取利息	5,636	7,584
受取賃貸料	91,040	92,574
受取手数料	214,681	257,351
その他	72,396	77,951
営業外収益合計	383,755	435,462
営業外費用		
支払利息	37,292	34,789
賃貸費用	86,812	87,975
その他	17,418	11,908
営業外費用合計	141,524	134,674
経常利益	1,256,083	1,418,283
特別利益		
投資有価証券売却益	217	-
特別利益合計	217	-
特別損失		
固定資産除却損	44	7,382
減損損失	9,329	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	104,513	-
投資有価証券売却損	-	1,845
特別損失合計	113,887	9,228
税金等調整前四半期純利益	1,142,413	1,409,054
法人税、住民税及び事業税	723,819	690,503
法人税等調整額	229,138	47,856
法人税等合計	494,680	642,647
少数株主損益調整前四半期純利益	647,732	766,407
四半期純利益	647,732	766,407

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	647,732	766,407
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	2,674	1,593
その他の包括利益合計	2,674	1,593
四半期包括利益	645,057	768,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	645,057	768,001
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日) (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)
減価償却費	746,199千円	846,660千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年9月15日 定時株主総会	普通株式	77,238	22.50	平成22年6月20日	平成22年9月16日	利益剰余金
平成23年1月20日 取締役会	普通株式	68,654	20.00	平成22年12月20日	平成23年3月1日	利益剰余金

(注) 平成22年9月15日定時株主総会決議の「1株当たり配当額」は、記念配当5円00銭を含んでおります。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年9月14日 定時株主総会	普通株式	85,818	25.00	平成23年6月20日	平成23年9月15日	利益剰余金
平成24年1月20日 取締役会	普通株式	85,980	25.00	平成23年12月20日	平成24年2月28日	利益剰余金

(注) 平成23年9月14日定時株主総会決議の「1株当たり配当額」は、記念配当5円00銭を含んでおります。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	188円69銭	223円10銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	647,732	766,407
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	647,732	766,407
普通株式の期中平均株式数(株)	3,432,748	3,435,200
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	187円67銭	220円06銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	18,656	47,577
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

2 【その他】

平成24年1月20日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(1) 配当金の総額・・・・・・・・・・85,980千円

(2) 1株当たりの金額・・・・・・・・・・25円00銭

(3) 支払請求権の効力発生日及び支払開始日・・・・・・・・平成24年2月28日

(注) 平成23年12月20日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 4 月20日

ゲンキー株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 加 藤 博 久

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 石 尾 雅 樹

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているゲンキー株式会社の平成23年6月21日から平成24年6月20日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成23年12月21日から平成24年3月20日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年6月21日から平成24年3月20日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ゲンキー株式会社及び連結子会社の平成24年3月20日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。